



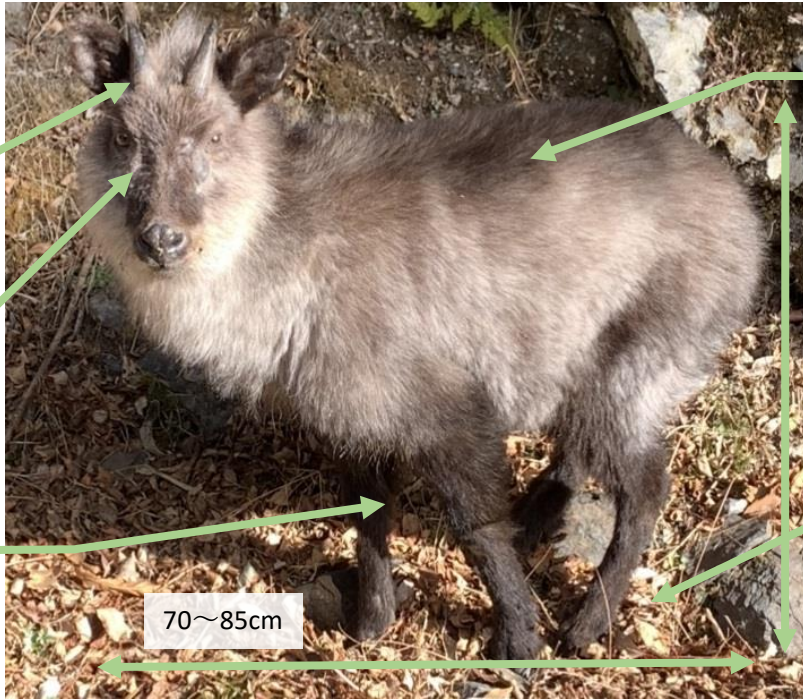
Mountain Information Center

国の特別天然記念物

山の案内所通信 No.4

ニホンカモシカ

特別天然記念物とは、天然記念物のうち、世界的にまた国家的に価値が特に高いとして、文化財保護法により指定されたもので、保護・保存が徹底されています。イリオモテヤマネコ・オオサンショウウオなどと並ぶニホンカモシカはどんな動物か見てみましょう。



1本角
生え変わらない
雌にも角がある

眼下腺からの分泌物
を木や石にこすりつ
けて縄張り主張

ニホンカモシカの足は
短くしっかりしている

※カモシカのような足
トムソンガゼルや
インパラ

70~85cm

毛色：四国のカモシカ
は黒っぽいものも

70~75cm

体重
30~45kg

偶数本のひづめ(蹄)
人間の爪のようなもの

【写真提供】
森下嘉晴様

ニホンカモシカ(ウシ科)

シカ(シカ科)

本州・四国・九州 山岳地帯

北海道を含むほぼ全国

角：ホーン(Horn)

角：アントラー(Antler)生え変わる、枝分かれ

縄張りあり・単独行動(繁殖期は雄1、雌1)

縄張りなし・群れを作る(雄1、雌多頭)

食べ物：木の葉

食べ物：木の葉、樹皮
(群れで食べるので植物への影響が大きい)

糞：お尻を落として一塊200粒以上

糞：歩きながら落とす。ポロポロと点在。

ニホンカモシカは肉(美味)、毛皮(尻当て、上質)、角(カツオ漁の疑似餌)と利用価値が高く、狩猟対象外になってからも密猟が続き、石鎚山系では絶滅危惧種とされていました。

近年、別子山、塩塚峰、赤星山等での目撃情報が増えています。

【監修】NPO法人西条自然学校

- ▶カモシカを見かけたら
そっと山へ帰るのを見送ってください
できれば写真を撮ってください
- ▶けがをしている、死亡している場合
近寄らない、触らない
目撃情報は『山の案内所』まで
・お名前・連絡先・日時・場所
・写真(カモシカ、場所がわかる目印など)

【石鎚山系の情報発信をしています】

UFOLINE山の案内所

山荘しらさ 3F

〒781-2605

高知県吾川郡いの町寺川175

TEL：080-1477-3442



UFOLINE_INFO